

NO.11 検修設備

期 間：2日間

関東NO.11

開催日 2021年11月17日（水）～11月18日（木）
募集期間 2021年4月1日（木）～11月4日（木）
受講形式 対面またはリモート

関西NO.11

2021年9月1日（水）～9月2日（木）
2021年4月1日（木）～8月18日（水）
対面またはリモート

車両検修設備の計画から導入までをまとめたマニュアル資料集を説明する講座

受講対象者 鉄道事業者などの車両検修設備担当者

目 標 車両検修設備の担当者として知っておくべき知識及び留意すべき点を理解するよう講義します。

目 的 車両検修設備の担当者が設備計画を立て実際に設備を導入するまでに必要な専門知識を習得します。

講 師

(元) 東日本トランスポート株式会社	設備機械事業本部 企画営業部	担当部長	林 茂幸 氏
四国旅客鉄道株式会社	運輸部	車両課 副長	今井 聡博 氏
(元) 株式会社JR西日本新幹線テクノス	常務取締役		中野 好朗 氏
東海交通機械株式会社	車両事業部	車両営業部 部長	平田 昌也 氏
(元) 東日本トランスポート株式会社	常務取締役	機械事業部長	知野 一慶 氏

他一部調整中

2. 車両検修形態について

(1) 各種設備

3. 検修設備計画の考え方と具体的手順

(2) 要員算定と事務所等の面積算定

4. 車両基地設備

7. 設備計画で配慮すべきポイント

(1) 車両基地の配置とレイアウト

(1) 効率化と省力化の考え方とその事例

(2) 設備規模の算定と設備標準

(2) 検修設備のCBMとIOTについて

(3) 在来線基地の検修設備

8. 最近の設備事例

(4) 新幹線設備の検修設備

9. 今後の車両保守のあり方

5. 工場設備

(1) 工場設備計画の考え方

(2) 工場設備規模の算定

(3) 在来線工場の概略面積算定手法

(4) 在来線工場のレイアウト案

(5) 在来線工場の作業別検修設備

(6) 新幹線電車検修工場の作業別検修設備

受講料 正会員：33,000円（税込）（個人正会員、及び団体正会員の会社・団体に所属する社員）

非会員：38,500円（税込）

（資料集「鉄道車両検修設備 計画・設計マニュアル」代6,050円（税込）を含む）

・リモート受講の場合も対面受講の場合と同額となります。

2021年度車両技術講座 推薦申込書

講座名 関東NO.11 検修設備

標題について、下記の通り推薦申し込みします。

氏名	年齢	会社名・勤務先・職名	電話	E-mail アドレス	受講形式	リモート受講の可否	記事
(記載例) ヤマカワ タロウ 山川 太郎	◇	〇〇(株) 運用車両△△部 〇〇課 主任	××-×××-××××	****_****@***.**.jp	対面	○	

- ①本講座は対面またはリモートによる受講となりますので、どちらで受講されるかを「受講形式」欄にご記入下さい。
- ②リモートの場合、Zoomとなります。
- ③なお、万一对面による講座が開催できない状況下ではリモートによる開催も検討します。その場合はZoomとなりますが、リモートになった場合でも受講される場合には「リモート受講の可否」欄に○を記入願います。

推薦人ご氏名	会社名・お役職名	電話	E-mail アドレス	記事

申込送付先 : (一社)日本鉄道車両機械技術協会 企画部 成田

E-mail:narita-m@rma.or.jp NTT:03-3593-5611

2021年度車両技術講座 推薦申込書

講座名 関西NO.11 検修設備

標題について、下記の通り推薦申し込みします。

氏名	年齢	会社名・勤務先・職名	電話	E-mail アドレス	受講形式	リモート受講の可否	記事
(記載例) ヤマカワ タロウ 山川 太郎	◇	〇〇(株) 運用車両△△部 〇〇課 主任	××-×××-××××	****_****@***.**.jp	対面	○	

- ①本講座は対面またはリモートによる受講となりますので、どちらで受講されるかを「受講形式」欄にご記入下さい。
- ②リモートの場合、Zoomとなります。
- ③なお、万一对面による講座が開催できない状況下ではリモートによる開催も検討します。その場合はZoomとなりますが、リモートになった場合でも受講される場合には「リモート受講の可否」欄に○を記入願います。

推薦人ご氏名	会社名・お役職名	電話	E-mail アドレス	記事

申込送付先 : (一社)日本鉄道車両機械技術協会 企画部 成田

E-mail:narita-m@rma.or.jp NTT:03-3593-5611